

小金井市立中学校卒業式 お祝いのメッセージ

「新たな舞台への飛翔に心からのエールを送ります。」

【皆様へ】

小金井市の象徴である桜が咲く今日の日に向けて羽ばたいていく卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。本日は、緊急事態宣言発令中のため、私も楽しみにしていた卒業式に参列できず、とても残念です。ここに、私からのメッセージをお届けさせていただきます。

【卒業生の皆さんへ】

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために突然学校が休校になりました。また、修学旅行が急遽中止になるなど、これまで経験したことのない制約を受けることになりました。このような環境の中ではありますが、学業や部活動などに取り組んでこられたことに自信をもつとともに、共に過ごしてきた仲間との絆を大切にしてほしいと思います。そして、そのような環境の中で積み上げてきた母校での思い出や自分らしさを大切にしてほしいと願います。また、皆さんの成長のために、尽力された全ての方々への感謝の気持ち「ありがとう」を忘れないで下さい。

卒業生の皆さんが生きていくこれからの社会は、変化が速く、先行き不透明な時代です。例えば、新型コロナウイルスの世界的な流行による学校のICT導入、深刻な気候危機への対応、急速な少子高齢化の問題等であります。これからの社会を生き抜くには、予測困難な様々な課題に向き合い、異なる文化や価値観をもつ世界の人々と対話し、互いの問題を共有し、協力しながら解決策を導く力が重要です。そのためには、「自分とは違う人」への想像力を持ち、コミュニケーションを取るよう努力し、「学んだことをどう活かすか」を考えてほしいと思います。そして、皆さんの力で、平和で自由で豊かな社会を創ってほしいと願っています。

私たちの未来は、私たち自身がつくるものです。卒業生の皆さんの個性を発揮して自分の道を切り拓き、未来を創造できる人として活躍されることを願い、心からのエールを送ります。

【保護者の皆様へ】

今日まで、この世に誕生した大切な命を育てこられたご家族の皆様、ともに歩んでこられたお子様のご卒業おめでとうございます。この1年間は、臨時休校、分散登校、部活動の休止など、ご家族の皆様にも大変なご負担をお掛けすることになりました。各ご家庭のご協力もあり、卒業生の皆さんがその苦難を乗り越え、ここに晴れの卒業式を迎えられたことに心からお祝いを申し上げます。

【学校関係者及び地域の皆様へ】

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大という大変な状況の中で、感染防止対策を講じながら学校生活を安全に進めていただくとともに、生徒たち一人一人のその子らしさを伸ばすためにご熱心にご指導をいただきました校長先生をはじめとする全ての職員の皆様にご心より感謝を申し上げます。また、子ども達を温かく見守っていただいた地域の皆様、学校の様々な行事や事業にご協力いただいた全ての皆様に御礼を申し上げます。引き続き、卒業生の皆さんを温かく見守っていただき、子ども達のさらなる成長へのお力添えを心よりお願い申し上げます。

【結びに】

小金井市は、教育委員会と連携し、「主体的・対話的で深い学び」、対話とつながりを大切にしながら、地域の皆様と力を合わせ、子ども達の健やかな成長と「逞しく生きる力」を育むために、引き続き、精一杯に努力して参ります。これからもご協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和3年3月19日

小金井市長 西岡真一郎